

■ 自主防災編 ■

「自分たちのまちは自分たちで守る」という住民意識の向上による地域防災の充実を目指し、自主防災組織の育成指導を推進しています。

現在、婦人消防隊が2隊、少年消防クラブが2隊、それぞれが計画的に、また定期的に消防訓練などの防災活動を実施しています。

また、「新たな舞鶴市総合計画」では、「みんなで支え合う地域づくり戦略」として、地域のつながりと地域力の向上を図るため、自主防災意識の高揚と災害対応力の向上を目指します。

■ 婦人消防隊

舞鶴市の婦人消防隊は、現在東地区1隊（多門院）・西地区1隊（吉原）の2隊で構成されております。婦人消防隊は、各地区において地元消防団員の指導を受けながら、防火思想の普及と初期消火体制の確立などに努めています。

（平成30年4月1日現在）

隊名	人数	結成年月日	軽可搬ポンプ 所 有 数	管轄消防団
多門院婦人消防隊	20名	平成6年4月1日	1台	祖母谷消防団
吉原婦人消防隊	8名	昭和61年3月15日	1台	西消防団
2 隊	28名		2台	計

■ 少年消防クラブ

舞鶴市においては、少年期における防火・防災教育を通じて社会活動、集団活動を体験することは、非常に大切であると考えています。

現在、東西消防署の管轄区域ごとに少年消防クラブを結成しています。

（平成30年4月1日現在）

管 轄	名 称	人 員 数	結 成 年 月 日
東 消 防 署	東少年消防クラブ	11名	昭和60年10月1日
西 消 防 署	西少年消防クラブ	14名	昭和60年10月1日
計	2クラブ	25名	

■ 少年婦人防火委員会

東西少年消防クラブ、婦人消防隊及び自主防災組織等の健全な育成を図ることを目的に昭和61年3月27日に発足し、今日に至っています。

【舞鶴市少年婦人防火委員会】

組 織

〔委 員〕 京都府消防協会舞鶴市支部長
舞鶴市消防団長連絡協議会長
少年消防クラブ幹事長
婦人消防隊連絡会会長及び副会長
その他会長の委嘱するもの

〔顧 問〕 舞鶴市消防長

【舞鶴市婦人消防隊連絡会】

舞鶴市内の婦人消防隊相互の連絡と融和を図ることを目的に昭和61年2月に婦人消防隊連絡会が発足しました。これによって連帯意識が高まり、平成16年12月に婦人消防隊全隊員に活動服を整備し、現在では年頭の舞鶴市消防出初式にも消防職員、消防団員と同様式典に参列、パレードにも参加しています。

【舞鶴市婦人消防隊】

1 吉原婦人消防隊

昭和58年8月25日に日本消防協会より軽可搬消防ポンプが寄贈され、それを受け昭和59年10月13日地区婦人会員が集まり、結成促進のための座談会（防火映画上映）を吉原小学校で実施し、その後引き続き救急講習会、軽可搬消防ポンプでの放水訓練等をつづけて、昭和61年3月15日に吉原小学校講堂において結成式を挙行し正式に発足しました。

2 多門院婦人消防隊

昭和43年7月14日隊員114名で発足し、名称を祖母谷婦人消防隊としました。その後、平成6年4月1日多門院婦人消防隊と改組しました。平成8年10月24日、第12回全国婦人消防操法大会（横浜市）に出場し、敢闘賞を受賞しました。日夜、火災予防の啓発はもとより、消火活動の重要性も認識し、長年に渡り地域防災の啓発推進に取り組んでいます。

【少年消防クラブ】

昭和5年5月23日、現在の少年消防クラブの前身でもある舞鶴消防組少年消防隊が結成されたことが消防組の沿革誌に次の様に記載されています。

「消防組頭金村仁兵衛氏から少年消防隊用腕用ポンプ1台の寄付を受け、舞鶴明倫尋常高等小学校長小谷源蔵氏の賛同を受け高等科生徒50名をもって少年消防隊が組織されました。（少年消防隊旗1流、巻脚絆50着も同時に支給された）」とありますが、以後活動を中断することとなりましたが、改めて昭和60年10月1日に東西地区に少年消防クラブが結成されました。

【自衛消防隊】

舞鶴市の自衛消防隊は、事業所を災害から守るため、事業所自らがポンプ車や小型ポンプ等の機械器具を備え消防隊を編成しています。

〔主な事業所の消防隊〕

ジャパンマリンユナイテッド(株)舞鶴営業所・日本板硝子(株)舞鶴事業所・林ベニヤ産業(株)舞鶴工場・ケンコーマヨネーズ(株)西日本工場

【自主防災組織】

地域において住民自らが、その地域を災害から守るために自主防災組織を編成しています。

それぞれの組織は、災害に対処するため、定期的にまた、計画的に訓練を実施し災害に備えています。

〔自主防災会〕

(平成30年4月1日現在)

自主防災会名	結 成 日	自治会等構成世帯数
西自治連自主防災会	平成15年9月28日	4,056
西大浦防災会	平成16年10月14日	523
朝来自主防災会	平成17年7月1日	1,034
中筋自治会自主防災会	平成17年12月20日	3,619
余内区長連自主防災会	平成18年10月1日	3,539
東大浦自主防災会	平成18年12月1日	362
中舞鶴自治連合会	平成22年4月1日	3,044
高野地区防災会	平成24年11月24日	1,220
南舞鶴自治連合会	平成25年11月8日	5,776
合 計	9 組 織	23,173

自主防災組織

〔自主防災部〕

(平成30年4月1日現在) 結成日順

	自主防災部名	結成日(受付日)	世帯数
1	喜多防災部	平成16年1月1日	267
2	星和町内会自主防災部	平成16年2月1日	59
3	上福井自主防災部	平成16年2月8日	283
4	西方寺防災部	平成16年3月1日	69
5	青井地区自主防災部	平成16年8月1日	63
6	河原区自主防災部	平成16年8月1日	15
7	大君地区自主防災部	平成16年8月31日	19
8	吉田地区自主防災部	平成16年9月1日	55
9	白杉地区自主防災部	平成16年9月1日	52
10	大野辺町内会防災部	平成16年10月1日	61
11	舞鶴市字赤野防災部	平成16年10月14日	34
12	舞鶴市字上佐波賀防災部	平成16年10月14日	30
13	舞鶴市字大丹生防災部	平成16年10月14日	48
14	舞鶴市字小橋防災部	平成16年10月14日	70
15	舞鶴市字下佐波賀防災部	平成16年10月14日	28
16	舞鶴市字瀬崎防災部	平成16年10月14日	43
17	舞鶴市字平自主防災部	平成16年10月14日	116
18	舞鶴市字千歳防災部	平成16年10月14日	50
19	舞鶴市字中田防災部	平成16年10月14日	16
20	舞鶴市字三浜防災部	平成16年10月14日	80
21	富室区自主防災部	平成16年10月15日	31
22	上漆原区自主防災部	平成16年11月1日	40
23	岡田由里区自主防災部	平成16年12月1日	76
24	下漆原・長谷区自主防災部	平成16年12月5日	32
25	西防災会城東ブロック大内野支部	平成17年1月1日	162
26	朝来新町自治会自主防災部	平成17年1月16日	172
27	上安久防災委員会	平成17年2月20日	140
28	西防災会城東ブロック駅東支部	平成17年4月1日	59
29	建部町内会自主防災部	平成17年4月1日	31
30	南浜元町自主防災部	平成17年5月1日	152
31	下福井地区自主防災会	平成17年6月1日	263
32	登尾自主防災部	平成17年7月1日	41
33	杉山自治会自主防災部	平成17年7月1日	19
34	大波下町内会自主防災部	平成17年7月15日	212
35	笹部自治会自主防災部	平成17年8月1日	13
36	松ヶ森町内自主防災部	平成17年9月1日	28

	自主防災部名	結成日（受付日）	世帯数
37	公文名自治会自主防災部	平成 18 年 2 月 28 日	570
38	十倉自主防災部	平成 18 年 6 月 1 日	55
39	中引土自治会自主防災部	平成 18 年 6 月 1 日	215
40	京田団地自治会自主防災部	平成 18 年 6 月 1 日	68
41	菖蒲台自治会自主防災部	平成 18 年 6 月 2 日	58
42	真倉自治会自主防災部	平成 18 年 6 月 17 日	114
43	城南自治会自主防災部	平成 18 年 6 月 17 日	41
44	京田自治会自主防災部	平成 18 年 6 月 19 日	299
45	万願寺自主防災部	平成 18 年 6 月 30 日	190
46	伊佐津川荘苑自治会自主防災部	平成 18 年 6 月 30 日	116
47	七日市自主防災部	平成 18 年 6 月 30 日	793
48	東引土自治会自主防災部	平成 18 年 7 月 1 日	296
49	西防災会朝代ブロック朝代支部	平成 18 年 8 月 7 日	45
50	西防災会城南ブロック愛宕前支部	平成 18 年 8 月 7 日	34
51	西防災会城東ブロック伊佐津団地支部	平成 18 年 8 月 7 日	68
52	西防災会朝代ブロック引土新支部	平成 18 年 8 月 7 日	50
53	西防災会魚屋ブロック魚屋大森支部	平成 18 年 8 月 7 日	106
54	西防災会魚屋ブロック魚屋住吉支部	平成 18 年 8 月 7 日	69
55	西防災会魚屋ブロック魚屋支部	平成 18 年 8 月 7 日	102
56	西防災会城南ブロック駅前支部	平成 18 年 8 月 7 日	49
57	西防災会城南ブロック円満寺支部	平成 18 年 8 月 7 日	53
58	西防災会城東ブロック大内支部	平成 18 年 8 月 7 日	44
59	西防災会城東ブロック大内南支部	平成 18 年 8 月 7 日	33
60	西防災会城南ブロック折原支部	平成 18 年 8 月 7 日	219
61	西防災会明倫ブロック北田辺支部	平成 18 年 8 月 7 日	73
62	西防災会朝代ブロック京口支部	平成 18 年 8 月 7 日	109
63	西防災会城南ブロック京橋支部	平成 18 年 8 月 7 日	261
64	西防災会城東ブロッククレインズコート支部	平成 18 年 8 月 7 日	85
65	西防災会朝代ブロック紺屋支部	平成 18 年 8 月 7 日	60
66	西防災会中央ブロック三の丸支部	平成 18 年 8 月 7 日	52
67	西防災会城北ブロック寺内支部	平成 18 年 8 月 7 日	120
68	西防災会港ブロック島崎支部	平成 18 年 8 月 7 日	166
69	西防災会明倫ブロック松陰支部	平成 18 年 8 月 7 日	58
70	西防災会中央ブロック職人支部	平成 18 年 8 月 7 日	8
71	西防災会港ブロック新支部	平成 18 年 8 月 7 日	73
72	西防災会城東ブロック新生支部	平成 18 年 8 月 7 日	77
73	西防災会中央ブロック竹屋支部	平成 18 年 8 月 7 日	98

自主防災組織

	自主防災部名	結成日（受付日）	世帯数
74	西防災会中央ブロック丹波支部	平成 18 年 8 月 7 日	48
75	西防災会魚屋ブロック築地支部	平成 18 年 8 月 7 日	87
76	西防災会港ブロック西支部	平成 18 年 8 月 7 日	72
77	西防災会城東ブロック二の丸支部	平成 18 年 8 月 7 日	49
78	西防災会城南ブロック八幡支部	平成 18 年 8 月 7 日	75
79	西防災会中央ブロック本支部	平成 18 年 8 月 7 日	39
80	西防災会朝代ブロック舞引土支部	平成 18 年 8 月 7 日	70
81	西防災会港ブロック港支部	平成 18 年 8 月 7 日	41
82	西防災会城東ブロック南田辺支部	平成 18 年 8 月 7 日	132
83	西防災会港ブロック宮津口支部	平成 18 年 8 月 7 日	36
84	西防災会吉原ブロック吉原自治会自主防災部	平成 18 年 8 月 7 日	385
85	京田新町自治会自主防災部	平成 18 年 8 月 26 日	62
86	天台町内会自主防災部	平成 18 年 10 月 1 日	296
87	下安久自主防災部	平成 18 年 10 月 1 日	106
88	倉谷西町内会自主防災部	平成 18 年 11 月 1 日	263
89	福来団地自主防災部	平成 18 年 12 月 15 日	143
90	西防災会魚屋ブロック相生支部	平成 18 年 12 月 26 日	68
91	西防災会魚屋ブロック大森海岸支部	平成 18 年 12 月 26 日	42
92	西防災会朝代ブロック堀上支部	平成 18 年 12 月 26 日	70
93	西防災会城南ブロック宮前支部	平成 18 年 12 月 26 日	63
94	西防災会城南ブロック真名井支部	平成 18 年 12 月 26 日	112
95	西防災会中央ブロック平野屋支部	平成 18 年 12 月 26 日	46
96	西防災会城東ブロック伊佐津北支部	平成 18 年 12 月 26 日	73
97	西防災会城東ブロック東田辺支部	平成 18 年 12 月 26 日	182
98	中の脇自主防災部	平成 19 年 1 月 1 日	76
99	溝尻中町南町内会自主防災部	平成 19 年 1 月 22 日	244
100	堀自主防災部	平成 19 年 3 月 1 日	70
101	城東町内会自主防災部	平成 19 年 11 月 1 日	86
102	倉谷町内会自主防災部	平成 19 年 12 月 15 日	345
103	祖母谷地区自主防災会	平成 20 年 9 月 1 日	983
104	西門二丁目自主防災部	平成 22 年 4 月 1 日	56
105	榎川上町内自主防災部	平成 22 年 4 月 20 日	60
106	西防名城東ブロック西舞鶴合同宿舎支部	平成 22 年 4 月 29 日	44
107	和田町内会自主防災部	平成 22 年 5 月 8 日	191
108	志高区自主防災部	平成 22 年 9 月 1 日	158
109	匂崎自主防災部	平成 22 年 10 月 16 日	147
110	敷野町自主防災部	平成 23 年 4 月 3 日	112

	自主防災部名	結成日（受付日）	世帯数
111	中 浜 区 自 主 防 災 部	平成 23 年 5 月 9 日	233
112	白 浜 台 自 治 会 自 主 防 災 部	平成 23 年 7 月 3 日	412
113	上 安 自 主 防 災 部	平成 24 年 2 月 1 日	276
114	朝 来 西 町 自 主 防 災 部	平成 24 年 3 月 30 日	98
115	西 浜 南 町 内 防 災 部	平成 24 年 4 月 1 日	68
116	下 見 谷 自 主 防 災 部	平成 24 年 6 月 30 日	18
117	女 布 自 治 会 自 主 防 災 部	平成 24 年 10 月 3 日	54
118	女 布 新 町 自 治 会 自 主 防 災 部	平成 24 年 11 月 24 日	327
119	野 村 寺 自 主 防 災 部	平成 25 年 1 月 1 日	138
120	高 野 台 自 治 会 自 主 防 災 部	平成 25 年 2 月 1 日	70
121	高 野 由 里 自 主 防 災 部	平成 25 年 2 月 1 日	167
122	泉 源 寺 自 主 防 災 部	平成 25 年 2 月 1 日	255
123	城 屋 防 災 部	平成 25 年 2 月 9 日	160
124	寿 自 治 会 自 主 防 災 部	平成 25 年 4 月 10 日	186
125	女 布 中 新 町 自 治 会 自 主 防 災 部	平成 25 年 5 月 10 日	44
126	女 布 北 町 自 主 防 災 部	平成 25 年 6 月 30 日	74
127	吉 野 自 治 会 自 主 防 災 部	平成 25 年 10 月 14 日	41
128	伊 佐 津 自 治 会 自 主 防 災 部	平成 25 年 11 月 10 日	698
129	布 敷 自 主 防 災 部	平成 25 年 12 月 1 日	61
130	池 ノ 内 下 自 主 防 災 部	平成 26 年 5 月 1 日	65
131	三 惠 町 内 会 自 主 防 災 部	平成 26 年 5 月 23 日	88
132	八 田 自 治 会 自 主 防 災 部	平成 27 年 2 月 5 日	147
133	朝 来 西 宮 町 内 会 自 主 防 災 部	平成 27 年 4 月 1 日	166
134	浮 島 会 自 主 防 災 部	平成 28 年 4 月 1 日	580
135	安 岡 新 町 自 主 防 災 部	平成 29 年 2 月 1 日	133
136	多 祢 寺 防 災 部	平成 29 年 4 月 1 日	8
137	桜 木 町 自 主 防 災 部	平成 29 年 9 月 1 日	162
138	八 反 田 南 町 自 主 防 災 部	平成 29 年 9 月 3 日	362
139	井 尻 東 自 主 防 災 部	平成 29 年 11 月 1 日	113
140	吉 坂 自 主 防 災 部	平成 29 年 12 月 9 日	80
141	東 幸 野 町 自 主 防 災 部	平成 29 年 12 月 16 日	81
142	朝 来 中 自 主 防 災 部	平成 30 年 2 月 18 日	102
143	元 川 新 町 自 主 防 災 部	平成 30 年 3 月 1 日	112
合計	143 組織		18,567

■ 市民に対する防災啓発事業

人にやさしい安全で安心なまちづくりのため、舞鶴市では、各機関の協力を得ながら、市民の防災意識向上のため、防災に関する説明会の開催に努めております。

1 自主防災組織結成に係る説明会

市民それぞれが、「自分たちのまちと自分たちの命は自分たちで守る」という意識のもと、自主防災組織の組織化とその普及を図り、市民一人ひとりの防災対応力を組織的に向上をさせることを目的に、平成14年度から各地域へ働きかけ、説明会を実施しております。

通常、災害が発生した場合には、消防、警察などの防災機関が全力をあげて防災活動を行いますが、同時に広範囲で被害をもたらす大地震では、情報網の混乱などにより、被害状況の把握が困難となり、さらには道路や橋の損壊、建物の倒壊、断水、停電などによって消防防災活動が大幅に制限され、災害対応能力が大きく低下することが予想されます。

地域の方々が自主的・組織的な協力によって組織される自主防災組織は、このような事態のとき、初期消火をはじめ、被害者の救出・救護、避難誘導等を行うことにより地域の被害を少なくすることのできる大きな力になります。

現在では152組織の結成がなされ、今後も結成に向けて住民意識の向上を図るべく説明会を実施してまいります。

2 自主防災リーダー養成研修

現在、舞鶴市内において、自治会を中心とした自主防災会や自主防災部の自主防災組織が152組織設立され、訓練活動等を通じ、住民個々の助け合いなどにより、いざという時の行動について防災意識の高揚を図っているところであります。

平成19年度より、舞鶴市地域防災計画及び舞鶴市自主防災リーダー研修養成研修実施要綱に基づき、地域の防災活動の核となるリーダー的な人材を養成し、更なる市民生活の安心・安全の確保を行い被害の軽減を図ることを目的とした「舞鶴市自主防災リーダー研修会」を開催しています。

なお、平成29年度は京都府主催により、「地域防災リーダー研修会（58組織94名参加）」を開催し、自分たちの地域で起こる災害を認識し対処方法を考えることを目的とした図上訓練などを実施しました。